



〒010-0521
 男鹿市船川港南平沢字上大畑台30
男鹿市立男鹿南中学校
 TEL/FAX 0185-23-3241/24-4947
<https://edu.city.oga.akita.jp/ogaminami-jh/>
校報通算 第296号



男鹿南ぐろおがる 総決算の季節です！

「ぐろおがる講座⑧」・「ぐろおがるサミット2024～空き家の利活用編」開催



校長 森山直人

12/18 3年ぐろおがるサミット2024～空き家の利活用編～

(水) 男鹿にアクション –みんなで取り組む男鹿活性化！–

3年生は、NS-netで考えてきた9つの「空き家の利活用」案を市役所や事業所、男鹿への移住者の方々など9名のコメンテーターをお迎えし、たくさんのお客さまの前で発信しました。これは、5月に新聞で報道された「2043年予測値で男鹿市が空き家率2割と、東北の市町村の中で最も高くなる」というショッキングなニュースを受けての男鹿南中3年生としてのアクションです。

商店のない地域の空き家を活用し、小さなスーパーマーケットを市内各地で展開する「男鹿ハーモニーマーケット計画」、男鹿にしながら全世界の特色ある料理を堪能できる「世界の 맛집 (マッチブ=おいしいお店)」など、特色ある案が次々と提案されました。コメンテーターの方々からは実現するための課題や、アイデアをさらによくしていくためのヒントがたくさん述べられました。

その後、車座になり膝を交えての交流です。コメンテーターの方々からのコメントに加えお客さまからのアドバイスや質問が出るなど、正に「発信と交流」の「ぐろおがるサミット」となりました。ご参加くださいました全てのみなさま、ありがとうございました！



11/21 ぐろおがる講座⑧ 吉田洋平さん×今村安里さん

(木) 結局は『人とのつながり』なんです！

今回お迎えしたのは、キク農家の吉田洋平さんと、本校ではおなじみハブアゴー広場の今村安里さんです。今村さんにはお話の聞き役として、南中生の目線から吉田さんにお話をうかがっていただきました。お二人のお人柄が感じられるほどのぼのとした対話の中で、スマート農業の効果や男鹿の魅力だけではなく、「人とのつながりが大切」という、生きていく上での指針となる言葉も南中生に届けられました。

○スマート農業を始めるときに不安はなかったと言っていたのがとても印象的でした。私は結構心配性でなんでもリスクを考えすぎてしまいます。「心配だらけでもやっつけていける」と言っていてとても安心しました。私も新しい事に挑戦していきたいです。



○私は失敗してしまうのが怖くて新しいことに挑戦したり手を挙げて発表したりすることから逃げてしまっています。「失敗しても失敗で何かを得ることが大切」という言葉を聞いて、怖がらずに挑戦してみようと思いました。挑戦して新しい自分を見付けたいです。

○「一度男鹿を出る」という部分がとても心に残っています。男鹿にいただけでは学べることも限られていると思うので、県外などに行き幅広く学ぶことも大切だと感じました。男鹿で育ったことを誇れるように頑張ります。

○僕は将来農家になりたいと思ってます。だから実際に農業をしている吉田さんのお話を聞くことができとてもうれしかったです。将来自分が農家になったときに活かしていきます。

◆スマート農業でもなんでも一番最初にやると必ず失敗はつきものです。それから調整できればいいんです。僕もずっと失敗しながらなんとかかんとかやりくりしています。農協さんや行政の方たちに本当に助けられて、今があるんです。◆どんな仕事をするにしても、結局は『ひと対ひと』です。人とのつながりをみなさんは今学校で学んでいるのだと思います。ぐろおがるの活動を通して社会的に活かされる、生きていく上で一番大切なスキルを学んでいると思います。がんばってください。

